

<p>第一課 一〇月二日 愛さない者は、神を知らない。神は愛である。 Iヨハネ 四ノ八 口語訳</p>	<p>第二課 一〇月九日 また、みな同じ霊の食物を食べ、みな同じ霊の飲み物を飲んだ。すなわち、彼らについてきた霊の岩から飲んだのであるが、この岩はキリストにほかならない。 Iコリント 一〇ノ三、四 口語訳</p>	<p>第三課 一〇月十六日 わたしはあなた及び後の代々の子孫と契約を立てて、永遠の契約とし、あなたと後の子孫との神となるであろう。 創世記 一七ノ七 口語訳</p>	<p>第四課 一〇月三十一日 あなたは心をつくし、精神をつくし、力をつくして、あなたの神、主を愛さなければならぬ。 申命記 六ノ五 口語訳</p>	<p>第五課 一〇月三十一日 それゆえ、あなたがたは寄留の他国人を愛しなさい。あなたがたもエジプトの国で寄留の他国人であった。 申命記 一〇ノ一九 口語訳</p>	<p>第六課 十一月六日 また、いずれの大いなる国民に、きょうわたしがあなたがたの前に立てるこのすべての律法のような正しい定めと、おきてとがあるであろうか。 申命記 四ノ八 口語訳</p>	<p>第七課 十一月十三日 わたしは、神の恵みを無にはしない。もし、義が律法によって得られるとすれば、キリストの死はむだであったことになる。 ガラテヤ 二ノ二一 口語訳</p>
<p>第八課 十一月二十日 わたしは、きょう、天と地を呼んであなたがたに対する証人とする。わたしは命と死および祝福とのろいをあなたの前に置いた。あなたは命を選ばなければならぬ。そうすればあなたとあなたの子孫は生きながらえることができるであろう。 申命記 三〇ノ一九 口語訳</p>	<p>第九課 十一月二十七日 しかし、その所からあなたの神、主を求め、もし心をつくし、精神をつくして、主を求めるならば、あなたは主に会うであろう。 申命記 四ノ二九 口語訳</p>	<p>第一〇課 十二月四日 あなたは荒れ野であなたの神、主を怒らせたことを覚え、それを忘れてはならない。あなたがたはエジプトの地を出た日からこの所に来るまで、いつも主にそむいた。 申命記 九ノ七 口語訳</p>	<p>第一課 十二月一日 そうであるのに、主はただあなたの先祖たちを喜び愛し、その後の子孫であるあなたがたを万民のうちから選ばれた。今日見るとおりである。 申命記 一〇ノ一五 口語訳</p>	<p>第二課 十二月八日 「『人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言(ことば)で生きるものである』と書いてある」 マタイ 四ノ四 口語訳</p>	<p>第三課 十二月二十五日 御使のかしらミカエルは、モーセの死体について悪魔と論じ争った時、相手のしのりさばくことはあえてせず、ただ、「主がお前を戒めて下さるように」と言っただけであった。 ユダ 九 口語訳</p>	